

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 25 年 3 月 21 日作成

<b>事務事業名</b>	県高速道路整備促進期成同盟会参画事業  □ 実施計画事業		<b>所属部局</b>	建設部	<b>単位番号</b>	7041
			<b>所属課室</b>	都市計画課	<b>課長名</b>	齊藤 貞文
<b>基本政策</b>	<b>III</b>	うるおいと利便性のある都市づくり	<b>所属担当</b>	計画担当	<b>担当者名</b>	三村 武
<b>政策</b>	<b>11</b>	道路網の整備	<b>予算科目</b>	会計	名称	款
<b>施策</b>	<b>18</b>	生活関連道路の整備		01	一般	08
<b>事業期間</b>	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		<b>項目</b>	04	目	01
<b>事業の内容</b>	事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 国、県、市町村等と情報交換を行うと共に関係機関への陳情活動等を実施し、山梨県内の高速道路の整備促進を図る。		<b>細目</b>	020	細目	05
<b>事業の概要</b>			<b>事業区分</b>	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		
			<b>法令根拠</b>	なし		

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

<b>① 活動</b>	
24年度活動実績	期成同盟会主催の会議、陳情活動への参加 会費の納入
25年度活動予定	期成同盟会主催の会議、陳情活動への参加 会費の納入
<b>② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等</b>	
職員	
<b>③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)</b>	期成同盟会の会議・研修に参加して情報交換や陳情活動を行うことにより、共通認識の元、県内の高速道路整備を促進していく。
<b>④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)</b>	高速道路をはじめ、生活関連道路が整備され、地域の活性化が図れる。

<b>⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア:期成同盟会の会議・陳情活動回数	回
イ:	
ウ:	
<b>⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア:期成同盟会の会議・陳情活動参加回数	回
イ:	
ウ:	
<b>⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア:有益な情報交換・交流が図れたと感じた参加者の割合	%
イ:	
ウ:	
<b>⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア:目的地までの移動時間が短縮されたと感じた住民の割合	%
イ:	

<b>(2) 事業費・指標の推移</b>		<b>単位</b>	<b>23年度 (決算・実績)</b>	<b>24年度 (決算見込・実績)</b>	<b>25年度 (予算・目標)</b>	<b>26年度 (次年度計画・目標)</b>	<b>27年度 (計画・目標)</b>	<b>28年度 (計画・目標)</b>	<b>最終 年度 (トータルコスト・目標)</b>
年間事業費	財源内訳	国庫支出金 千円							
		県支出金 千円							
		地方債 千円							
		その他 千円							
		一般財源 千円	8	8	8	8	8	8	0
年間事業費	事業費計 (A)	千円	8	8	8	8	8	8	0
人件費	正規職員従事人人数	人	2	2	2	2	2	2	0
	延べ業務時間	時間	8	8	8	8	8	8	0
	人件費計 (B)	千円	32	32	32	32	32	32	0
	(A)+(B)	千円	40	40	40	40	40	40	0
	活動指標	ア回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
		イ							
		ウ							
	対象指標	ア回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
		イ							
		ウ							
	成果指標	ア% イ ウ	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	
	上位成果指標	ア% イ	55.2	58.5	64.0	64.0	64.0	64.0	

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	主に中部横断自動車道の整備促進を図ることを目的に、合併前から県及び関連市町村により構成されて開始された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	現在、道路の整備も進み、一部供用されているが、未整備区間も残っているため、引き続き事業を進めいく必要がある。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	早期完成が望まれている。

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	県内における高速道路整備促進を目的としており、そのために必要な情報交換や陳情活動を行っているので、特に改善はしていない。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	特になし。

事務事業名	県高速道路整備促進期成同盟会参画事業	所属部	建設部	所属課	都市計画課
-------	--------------------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 情報交換や陳情活動といった行動を継続して実施することにより、事業の促進が図られ、結果的に、生活関連道路の整備につながる。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 国、県をはじめ関連市町村と協力して公共性の高い道路整備の促進を図るために事業なので妥当といえる。  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
有効性評価	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 県内の高速道路整備促進に関する情報交換や陳情活動を行う事業であり、高速道路が整備されるまで維持、継続していくことは適切といえる。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 事業の性質上、やり方や進め方を変えても極端に成果が向上するとはいえない。しかしながら、現状の活動を継続していくことは山梨県の声を広く訴えることになる。
効率性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 県内の高規格道路も含めた整備促進事業として位置づければ、統合することも可能である。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 関連市町村との連携が困難となり、事業の必要性が伝えられなくなる。  <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができない ⇒【理由↓】
公平性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業費は負担金のみであるため、削減余地はない。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 情報交換、陳情活動への参加が主な内容であるため、削減余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 極めて公共性の高い道路整備の促進を図ることを目的としているので公平公正である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	国への要望、陳情等が主体であり他事業との統合が望ましい。
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成 果 水 準</th> <th colspan="3">ココスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維 持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	成 果 水 準	ココスト水準			削減	維持	増加	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維 持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低 下	<input type="checkbox"/>		
成 果 水 準			ココスト水準																	
	削減	維持	増加																	
向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維 持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低 下	<input type="checkbox"/>																			
(2) 改革改善案について																				
①高規格道路事業として統一する。 ② ③																				
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																			
① ② ③	成果優先度評価結果 <input type="checkbox"/> (12)  コスト削減優先度評価結果 <input type="checkbox"/> (6)																			